



▲観客を魅了した筑前琵琶の演奏

頬を通り過ぎる風が心地よく、空気も澄んで、一段と秋めいてまいりました。小中学校の運動会も終わりましたが、悲喜こもごものドラマがありました。一位だったのにゴール寸前で転んでしまった子、騎馬戦で縦横無尽の活躍をしていたのに、ほっとした瞬間帽子を取られてしまった大将、バトンがうまく引き継げなかったチームなど、きっと悔しい思いをしたと思いますが、一生懸命さはしっかりと伝わってきました。みんな、みんな、よく頑張りました。拍手。

◆播磨町の記念切手が発売されました。町制施行50周年と大中遺跡発見50周年の2種類。それぞれ限定で各1000シートです。播磨町の名所や史跡などが題材となっています。現在、郵便局で販売中ですが、大中遺跡まつりでも50周年記念グッズと同時販売を予定しています。ぜひ、一度ご覧いただければと思います。

◆9月17日、琵琶の演奏でご活躍の川村旭芳さんの演奏会がありました。播磨町郷土資料館が二十四節気コンサートとして開催したもので、会場は溢れんばかりの観客でいっぱいになりました。祇園精舎の鐘の声…、那須与一、平敦盛、祇王と佛御前など平家物語の名場面が琵琶で奏でられました。美しい奏者が奏でる琵琶の音色は哀切を帯び、凜と張り詰めた空気の中で聞く演奏は観客の心に深い感動を与えました。このような日本文化を生で鑑賞する場を、多く持ちたいものです。

◆多くの方々からお問い合わせをいただいております「救急医療情報キット」の無料配布が始まりました。もしもの時のために「キット」を冷蔵庫や玄関などに保管していただき、救急救命措置が速やかに的確に行えるよう備えていただければと思います。お申し込みをお待ちしています。ぜひ、ご活用ください。

播磨町長 清水ひろ子

## 播磨町における暴力団の排除の推進に関する条例施行

危機管理グループ ☎079(435)0991

「播磨町における暴力団の排除の推進に関する条例」が、10月1日に施行されました。

住民の皆さんに広く周知し、暴力団排除の機運を高めるために、10月3日午前7時から、JR土山駅並びに山陽電鉄播磨町駅において、啓発活動を実施しました。

播磨町長、議会議長をはじめ、議員、町幹部職員、警察署員、防犯協会播磨支部幹事が参加して通勤、通学の方々に啓発用品を配布しました。



## 防火ポスター 平磯 友基くんの作品が最優秀賞

加古川市保安防火協会事務局(加古川市消防本部内) ☎079(427)6541



加古川市保安防火協会主催、加古川市消防本部が協賛する「防火ポスター」には、加古川市、稲美町、播磨町の全小中学生から選出された656点の応募がありました。このうち496点の作品が寄せられた小学生の部で播磨西小学校3年生の平磯友基くんの作品が最優秀賞に選定されました。

知らせを受けて平磯くんは「たくさんの中から選ばれてうれしかったです。この絵で、町の人たちの役にたてたらいいと思います」と受賞を喜びました。

平磯くんの作品は、平成24年度統一防火ポスターとして印刷されて、1市2町の火災予防広報に活用されます。

広報はりまの表紙の写真を撮影するために、秋の景色を求めて、自転車で路地を中心に町内を走り回りました。

田では、稲刈りが終わった田とこれからの田が並び、藁の匂いと泥の匂いを感じました。車が通れないような路地では、「ここにちは」と庭先から声をかけていたたり、一緒に景色を眺めてくださったり、地域の人々がそこを通る人を気にかけて嬉しんでいる様子を感じることができました。

表紙に選んだのは、大中遺跡公園の復元住居を背景にした彼岸花です。(宮)

楽屋裏

## 子ども警察官交通安全啓発活動

危機管理グループ ☎079(435)0991

9月27日の午前7時30分から、播磨小学校1年生の子ども警察官11人が、山陽電鉄播磨町駅の通勤・通学利用者に対し、「交通安全に協力して下さい」と交通安全啓発活動を行いました。



播磨町長や白バイ隊員に加え、多くの交通安全協会の方にご参加いただき、多くの人に交通安全を呼びかけました。



## 平成24年度 農地パトロールを実施

住民グループ ☎079(435)2364

農業委員会では、農地の利用状況・転用許可後の状況確認、農地の無断転用、耕作放棄地の調査をするため、毎年農地パトロールを実施しています。

今年は9月12日に状況調査を行いました。10~11月も引き続き調査を行います。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



# トピックス

まちのわだい

## 「町制施行」「大中遺跡発見」共に50周年町長への贈呈式が開催されました

企画グループ ☎079(435)0356



オリジナルフレーム切手が9月25日発売となり、26日、3市2町の郵便局でつくる播磨東部地区連絡会の大西栄家・加古川浜ノ宮郵便局長から町長へ記念切手の贈呈式が行われました。この記念切手は、町制施行と大中遺跡発見がともに50年を迎えたことを記念して、町と郷土資料館がデザインを決めたものです。大西会長は、「記念切手の発売で播磨町を多くの方々を訪れてくれたらうれしいですね」と話し、清水町長は、「記念すべき年に記念切手が出来上がってとてもうれしく思います。次代に伝えたいまちの文化財などを題材としていますので、多くの方に関心を持っていただければ…」と答えていました。



いまい みなと  
今井 湊斗くん(宮北)  
みひろ  
海尋くん

兄弟でいつまでも仲良くしてね。  
(パパとママより)

4歳  
.....  
1歳